



令和6年10月28日(月)

学校教育目標 **なかよく がまん強く たのしく**

第17号 文責：校長 真崎 哲也

諫早市立長田小学校
859-0312
諫早市西里町800番地

電話
23-9010(職員室)
24-8267(校長室)
23-9059(FAX)

電子メール
e-nagata@isahaya-
snet.ed.jp

Web サイト
<https://www.isahaya-snet.ed.jp/school/e-nagata/>



ホームページには、毎日の子どもの様子や学校からのお知らせ、各種便り等を掲載しています。ぜひ活用ください。

〈10月の生活目標〉

「落ち着いて、学習や仕事に取り組もう」
めあてに向かって取り組もう

ミニ美術館

子ども達の図工作品紹介です。
発想豊かな力作です!!

2年生「読書感想画」



2年 古川 朔



2年 野澤 利月

「時を守り 場を清め 礼を正す」



運動場の周りがある木々が少しずつ色づいてきました。柿の実もオレンジ色に熟しています。10月も最終週となり、週末には11月を迎えます。暑いという言葉はまだまだ聞かれますが一步一步秋は深まっているようです。

さて、先週は地元長田出身の中村優斗選手(愛知工業大学)がプロ野球ドラフト会議において、ヤクルトスワローズから一位指名を受けるニュースが飛び込んできました。長田小、長田中の卒業生がプロスポーツの世界で通用する選手に成長していることは、後輩である子ども達にとって大きな励み、あこがれとなります。「がんばればできるんだ!」そんな前向きな志をもって欲しいと願っています

さて、明日29日(火)は諫早市小学校体育連盟体育大会(小体連)が開催され、学校の代表として6年生が出場をします。100M走、100TM決勝、4×100mリレー、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げの計6つの競技にそれぞれが出場します。他校の同じ6年生と競い合う貴重な機会です。よりよい記録を出す、またより高い順位を目指すことは素晴らしい事です。しかし、思い通りにはいかないかもしれません。大切なことは、自分のベストを尽くすことです。負けて、くやしくても勝った人を拍手で称える、そんな強く広い心をもって欲しいと思います。ただ、一つ負けて欲しくないもの。それは競技場でのマナーや礼儀です。長田小で見せるすばらしい挨拶や返事を小体連の場でも見せてくれるものと期待しています。目指すは最高のプレーとナンバーワンの礼儀とマナーです。



「時を守り 場を清め 礼を正す」と言う言葉があります。これは教育学者である森信三さんの言葉です。「時を守り」とは、時間を守ること。遅刻しない、欠席しない、提出物を決められた時までに出すことなど。「場を清め」とは整理、整頓、清潔、清掃を行い、環境を整えること。「礼を正す」とは頭髪や服装を整え、あいさつをすること。この言葉には、時間、環境、そして礼儀という三つの重要な要素が含まれています。時間を守る人は自己管理する力と責任感が身に付きます。それは周りの人からの信頼につながります。環境を整えることができる人は心のコントロールもうまくできるようになってきます。礼を正す人は周りの人との友好な人間関係が築けるようになってきます。これは簡単なようでとても難しいことです。しかし、3つのことを意識できるようになると、自分自身を成長させるだけでなく、学校全体(社会)の調和に結び付けていくのです。学校生活の下半期、改めて子ども達に働きかけていきます。

収穫の秋その①～5年生稲刈り～

24日(木)に5年生が、校舎横にある体験田で、稲刈りを行いました。平野健全育成会会長はじめ、長田JAの皆様、保護者の皆様のご協力のもと、一人ひとり、のこ鎌を使って一株一株収穫をしました。先日の雨でぬかるんでいる所もあり泥だらけになった子もいました。刈り取った稲は天日干しにするためにさおにかけました。およそ2週間後に脱穀を行う予定です。例年およそ70kg前後のもち米を収穫しています。さあ、今年はどれだけの量があるのでしょうか。楽しみです!!農業も機械化、IT化が進む中、手作業での稲刈りを通して、種をまき、苗を植え、農薬を散布するなどの手間をかけて、作物が育っていくことを実感することができました。

